

首里城復興モデルコース

～沖縄の心のよりどころ首里城の復興を目指して～
新たな首里城めぐりのコースをたどってみませんか？



A. 守礼門・京の内 早回りコース

コース1
(約30分)

①首里杜館 芝生広場 → ②守礼門 → ③歓会門 → ④瑞泉門 → ⑤広福門
→ ⑥奉神門前 → ⑪木曳門 → ⑫首里杜館前 売店

コース2
(約60分)

①首里杜館 芝生広場 → ②守礼門 → ③歓会門 → ④瑞泉門 → ⑤広福門
→ ⑥奉神門前 → ⑦京の内 入口 → ⑧京の内 物見台 → ⑨京の内 御嶽
→ ⑩西のアザナ → ⑪木曳門 → ⑫首里杜館前 売店

START/

1 首里杜館 芝生広場



首里杜館前にある芝生の広場。売店も充実しており、首里城公園周遊の待ち合わせ場所にも最適。

徒歩
約1分

2 守礼門



「守礼」とは「礼節を守る」という意味で、「琉球は礼節を重んずる国である」という意味。中国風の牌楼形式で建立されている。

徒歩
約2分

3 歓会門



首里城の城郭（じょうかく）内へ入る第一の正門で、「歓会（かんかい）」とは歓迎するという意味である。

徒歩
約1分

4 瑞泉門



「瑞泉」とは「立派な、めでたい泉」という意味。門の手前右側にある湧水が「龍樋（りゅうひ）」と呼ばれ、それにちなんで名付けられた。

徒歩
約1分

8 京の内 物見台



京の内の物見台は首里城の南側に位置しており、穏やかな丘陵地が広がる風景を楽しむことができる。

徒歩
約2分

7 京の内 入口



「下之御庭」南側の石垣の向こう側は「京の内（きょうのうち）」という城内最大の信仰儀式の場である。首里城発祥の地ともいわれる。

徒歩
約1分

6 奉神門前



別名「君誇御門（きみほごりうじょう）」。「向かって左側（北側）は「納殿（なでん）」で薬類・茶・煙草等の出納を取り扱う部屋、右側（南側）は「君誇」で城内の儀式のとき等に使用された。

徒歩
約1分

5 広福門



「広福」とは、「福を行き渡らせる」という意味である。別名「長御門（ながうじょう）」。「建物そのものが門の機能をもっており首里城の城門の特徴である。

徒歩
約1分

9 京の内 御嶽



京の内の御嶽では、琉球独自の信仰の最高位に位置する聞得大君（きこえおおきみ）や大アマシラレといった神女（しんじょ）たちが、ここで王家繁栄、航海安全、五穀豊穡等を神に祈っていた。

徒歩
約3分

10 西のアザナ



標高約130mの城郭の西側に築かれた物見台で、ここからは那覇の町や那覇港の様子、そして遠く水平線に慶良間諸島などが展望できる。

徒歩
約3分

11 木曳門



普段は石積によって封鎖され、数年に1度といった頻度で行われる首里城の修復工事のときだけそれを撤去して使用した。

徒歩
約2分

12 首里杜館前 売店



美味しいアイスクリームや首里城公園オリジナル商品等をお楽しみください。

/ GOAL! \



内閣府沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所/沖縄県土木建築部都市公園課

(一財) 沖縄美ら島財団/ (一財) 沖縄観光コンベンションビューロー

お問合せ：首里城公園管理センター TEL：098-886-2020 FAX：098-886-2022